

小中一貫教育徳島モデル

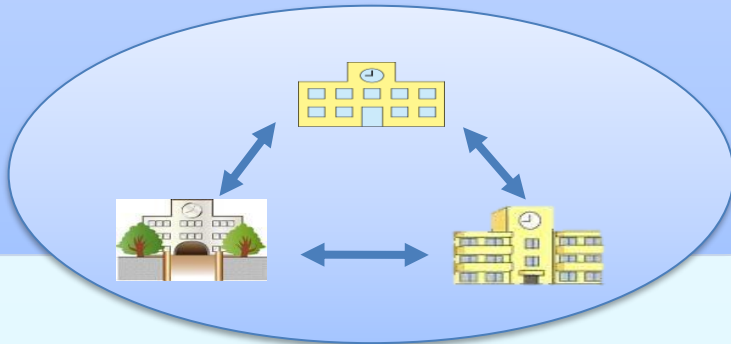
分散型小中一貫教育 （チェーンスクール）

取組の方向性 ◆小規模校の維持 ◆多様な学びの保障

地理的に分散した小中学校が人的・物的に連携をし、教育の多様性を追求するもの。連携により、学校を活性化させ、少人数のデメリットをできるだけ小さくすることがねらい。

【これまでの実践事例】

- ◆ 阿南市（椿町中学校区）
- ◆ 北島町（北島中学校区）
- ◆ 東みよし町（三好中学校区・三加茂中学校区）
- ◆ 三好市（西祖谷中学校区）
- ◆ 鳴門市（瀬戸中学校区）
- ◆ 吉野川市（吉野川市立川島中学校区）
- ◆ 海陽町（穴喰中学校区）
- ◆ 上板町（上板中学校区）
- ◆ 美波町（由岐中学校区）

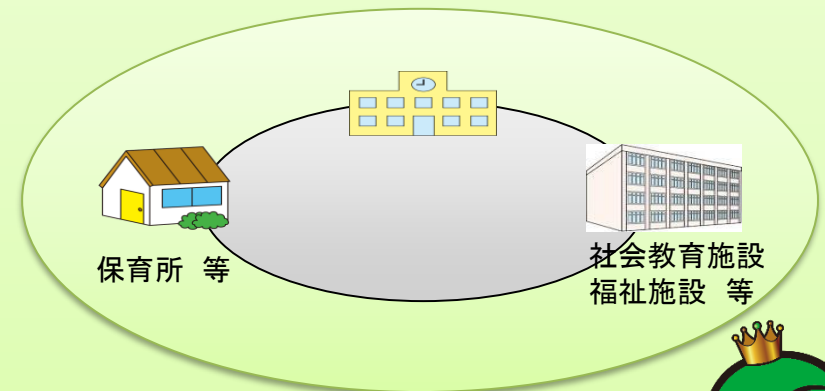


一体型小中一貫教育 （パッケージスクール）

同一地域で学校や保育所との交流・連携により地域ぐるみでの教育を行っていくもの。学校の活性化とあわせ、地域の活性化も目指す。

【これまでの実践事例】

- ◆ 牟岐町（牟岐中学校区）
- ◆ 佐那河内村（佐那河内小中学校区）
- ◆ 那賀町（木頭小中学校区）
- ◆ 美馬市（木屋平小中学校区）



本県の取組事例

分散型小中一貫教育 (チェーンスクール)



中学校の授業や生活を体験するオープンスクール



校種の特性を生かした小中合同研修会

一体型小中一貫教育 (パッケージスクール)



幼小中合同避難訓練



中学校教員による小学校への乗り入れ授業



学校と地域が協働的に活動する
コミュニティ・スクール



地域のためにできることを地域と協働的に活動するふるさと学習

各地区における取組事例の詳細はこちら！！

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kyoiku/gakkoyoiku/7238291/>



小中一貫教育徳島モデル

分散型小中一貫教育
(チェーンスクール)

一体型小中一貫教育
(パッケージスクール)

取組の方向性 ◆小規模校の維持 ◆多様な学びの保障

「3つの連携」
◆校種間連携の充実 ◆地域連携の充実 ◆他地域との連携の促進

校種間連携の充実
◆小一プロブレム、中一ギャップの解消
◆教員の相互乗り入れ授業
◆めざす子ども像の共有

地域連携の充実
◆継続的に地域人材を学校へ
◆子どもが地域への愛着や誇りを持つ
◆学校が地域を、地域が学校を知る

他地域との連携の促進
◆小中一貫教育推進会議 ◆実践地区交流研修会 ◆小中一貫教育推進委員会

つながりのある
学びの推進

地域とともにある
学校づくりの推進

小中一貫教育(徳島モデル)推進で得られた成果を踏まえ
キャリア教育及びコミュニティ・スクールの
充実により新たなステージへ

とくしまの魅力 を実感し とくしまへの誇り を持ち とくしまを愛する 子どもの育成